

NPO 京都コミュニティ放送
第 88 回番組審議会 議事録

開催日時：2014年 10月22日（水）14:30～16:00

会場：京都市中京区四条烏丸 烏丸ビル2F Flag 三条

委員総数：8人 出席委員：4人 欠席委員：4人

出席委員：市古和弘 山本時子 井上恭宏 丸橋泰子

欠席委員：福井秀彦 中村正 ジェフ・バーグラント 野池雅人

局側委員：町田寿二 時岡浩二（順不動敬称略）

ゲスト：竹下清さん

審議番組：「紋天・竹麿の音楽交遊録」（毎週金曜日 21:00～21:15 放送）

制作者：紋天 竹麿

番組の趣旨：音楽を通じて繋がり広がった方々をゲストに招いてスタジオで生演奏と音楽談義、ライブ情報を発信します！

審議委員からの意見、評価：

- ・ 番組が自然に始まって、自然に終る感じ。時間的制約が感じられない。すっとは入ってくる。
- ・ ゲストのトークの音量が低い感じがする。生演奏でのセッティングのせいかもしれない。
- ・ 同じメンバーで連続収録しているので、前回のトーク内容からの繋がりが重要。
- ・ 金曜日の 21 時～という時間帯が番組に良くあっている。仕事が終わって、ゆっくり聴ける。
- ・ 15 分番組でフルサイズの曲を歌えるのでアーティストにとっては親切な番組である。
- ・ 番組のイメージシングルを作ってアクセントに使うと効果的だと思う。番宣にも使える。
- ・ 大人の駄菓子屋のよう。
- ・ 出演者が好きな曲について語るだけで、その人の年代などがなんとなく分かる。
- ・ 音楽は人と人を繋ぐので、長く番組を続けておられることは素晴らしいと思う。
- ・ 番組の個性が強くなれば、放送局としてのラジオカフェ自体が目立たなくなるかもしれない。
- ・ 音楽番組はゲストがいる限り続けることができる。

以上で審議を終了した。

この審議会の議事録は2014年11月17日（月）から事務所で閲覧できるようにした。

この審議会の議事録は2014年11月17日（月）からホームページで公開した。